

2023年4月17日（月）

HLAB 2023 サマースクール開催に伴う医療対応について

ver.1

一般社団法人HLAB

HLAB 2023 運営委員会

参加者・保護者のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症につき、政府の方針によって、既にマスクの着用が個人の意思によるものとされ、今後は2023年5月8日には感染症法上の分類が「5類」へと変更されるなど、対策が緩和されています。

これに伴いHLABでは、サマースクールのプログラム提供価値を最大化するため、新型コロナ対策を含めた、プログラム開催に向けた医療対応についての基本原則を改めて整理しました。

ご応募いただく前に参加する高校生及び保護者のみなさまにご確認・ご対応いただきたいことについて、こちらの資料にまとめておりますので、必ずご確認いただいた上でサマースクールにご応募いただきますようお願いいたします。

また、サマースクールへのご応募をもって、こちらの資料を確認し、内容について同意いただいたものとみなします。

※なお、今後の社会情勢の変化によって、主催団体および関係者との協議により、対応方針を適宜変更する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

①資料の概要

この資料は、HLAB 2023 サマースクール開催に向けた、医療対応に対する基本方針を定めた資料です。HLAB 2023 サマースクールに参加する高校生を募集するにあたり、事前に一般公開しています。

②資料の更新について

この資料は事前の予告なく変更される場合があります。

最新の改訂箇所については、わかりやすいように下線（例：〇〇については、△△のように対応いたします…）をつけて表記します。

この資料の改訂履歴は、末尾に概略を記載します。

③サマースクール参加にあつての条件

A：基本原則

(1) HLABは学校（公的教育機関）ではないため、医療の対応については、限定的になります。そのため基本的には、心身健康であることが望ましいです。

(2) サマースクール活動や集団行動において、特別な配慮が必要と思われる事情がある場合は申込み前に事務局までご相談ください。当法人がプログラムへの参加が困難であると判断する場合は、お申込みをご遠慮いただく場合がございます。

(3) また、サマースクール参加の直前に病気や怪我などを患った場合には、事務局まであらかじめご連絡ください。

B：新型コロナウイルス感染症関連の方針

新型コロナの感染症法上の位置づけについて、政府の対策本部が、2023年5月8日に今の「2類相当」から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する方針を決定し、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更後の基本的感染対策の考え方が示されました。

（参考：[新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更後の基本的感染対策の考え方について（令和5年3月31日）](#)）

これに伴い、HLAB 2023 サマースクールの開催においては、新型コロナウイルス感染症対策について、下記の対応とします。

(1) 参加高校生のみなさんには、原則としてワクチンの接種（3回以上）を推奨しております。ワクチン接種には一定程度発症を予防し、あるいは発症した際の重症化を予防する効果があるとされており、国内でも5回目のワクチン接種が進んでいます。サマースクール参

加にあたってワクチン接種を強制することはありません、していないことによって参加可否に影響はありませんが、それぞれの身を守るために、ワクチン接種をご検討ください。

(2) サマースクール開催前期間における、参加者、スタッフ関係者への一律のPCR検査の実施は予定しておりません。

(3) サマースクールに参加する高校生は、プログラム参加前まで各自体調管理をお願いいたします。なおプログラム参加2週間前～当日までに、37.5℃以上の発熱等新型コロナへの感染が疑われる症状がある場合、あるいは新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された場合には、必ず事務局までご連絡いただき、参加を見合わせてください。その場合、お振込みいただいた参加費の返金については、別途定めるキャンセルポリシーに基づいて一部返金します。

④サマースクール開催期間中の基本対応方針

A：開催期間中の中止判断

原則として体調不良者、あるいは新型コロナウイルス感染症陽性者の発生に伴うプログラム中断はしません。ただし、実際のサマースクール当日の状況に応じて、主催団体と運営委員会が協議する場合があります。

万が一、体調不良者が発生した場合には下記Bの通り対応します。

B：体調不良者発生時の対応

本サマースクール期間中に、発熱等体調不良となった場合、主催者および運営委員会の指示に従って行動していただきます。

サマースクールに参加している高校生について、体調不良によりプログラムへの参加を継続することが難しいと主催者が判断した場合には、原則その時点で当該参加者はプログラムへの参加を中断し帰宅となります。帰宅の際には、本サマースクール関係者は同行せず、ご家族あるいはご家族が指定した代理人の方が宿泊施設まで迎えにくるか、ご家族が必要がないと判断した場合は参加者をご自身で帰宅する形になります。（ただし、プログラム会場から最寄り駅までの送迎は適宜対応します。）その際にかかる費用について、主催者、企画運営者は負担しません。なお、参加者をご自身で帰宅することになった場合、そこで発生した有害事象については、本サマースクールの主催者、企画運営者、その他関係団体は一切の責任を負いません。

C：医療対応部屋の設置

万が一、参加者が体調不良となり、プログラムから一時離脱して休養する必要がある場合を想定し、各サマースクールで予備の部屋を確保します。参加者から体調不良の訴えがあった場合は、一度その部屋へ移り休養していただきながら、関係者にて調整し、主催者その後の対応を決定いたします。

D：医療機関、医療従事者と連携した対応体制

サマースクールは、全ての開催地域において、医療機関あるいは医療従事者と連携し、期間中の有事に対応できるよう体制を整えます。有事における最終的な判断は専門家の助言等を踏まえた上で、一般社団法人HLABが行います。

E：マスクは個人判断

厚生労働省により、令和5年3月13日以降マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりました。（参考：[厚生労働省公式サイト](#)）これに伴い、HLAB 2023のサマースクール開催においても、マスク着用は個人の判断に委ねる形とします。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮をお願いします。

④運営スタッフの事前対策

運営委員のワクチン接種

企画・運営にあたるHLABスタッフ（大学生運営委員を含む）には、新型コロナウイルスワクチン接種を3回以上を求めます。健康上の理由等によりワクチンを接種することができない場合に限り、PCR検査での陰性証明の提出を求めています。

⑤問い合わせ

サマースクールの医療対応方針につきまして、ご不明な点等ございましたら、下記の問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

<問い合わせ先>

〒155-0033 東京都世田谷区代田5-20-16 SHIMOKITA COLLEGE

一般社団法人HLAB / HLAB 2023 運営委員会

mail: info-ss@h-lab.co

更新履歴

2023年4月17日（月） ver.1：公開しました。